

晴雨計を作ってお天気を観察しよう

提案年度：令和3年度

(自然科学・数学 - 科学教室)

登録者No. 58

ねらい：乾燥剤のシリカゲルにも利用されている塩化コバルトという物質を含ませると乾いた時には青色、湿ると紫色からピンク色に変化します。その色変化で天気を観察します。

内容：塩化コバルトのアルコール溶液は水分がない時は青色をしていますが、水を加えると紫からピンク色になります。この演示実験の後、モールのついた短冊形紙を溶液に入れてしみこませた後乾かします。これを半球型の透明プラスチックの内側に吊るして、風鈴型の晴雨計を作り、色変化で天気を観察します。

対象：小学生、親子

会場：各人学校机程度の広さ

小・中学校：
での開催：可

必要機材：ホットプレート、ドライヤー（講師が持参）

曜日：平日・休日

時間帯：午前・午後

費用負担：50円程度（内訳：材料代）

時間/回数：1時間 / 1回

定員：20人程度(調整可)

謝礼：交通費・弁当代・原材料費等実費程度

備考：立川科学のひろば等で実施、化学専攻、元都立高校教諭、杉並区立科学館指導員、日本化学会フェロウ、立川市科学センター講師、立川市自然と科学の会会員